

運うん想そう

とな たてまつ みようほう
唱え奉る妙法は、是れ三世諸仏所証の
きようがい じようぎようさつたりようぜんべつぷ
境界、上行薩埵靈山別付の真淨大法な
り。ひと ひとつも南無妙法蓮華經と唱え奉れ
ば、すなわ じ いちねんさんぜんしようかんじようじゆ
則ち事の一念三千正觀成就し、
じようじやつこうどげんぜん むささんじん かくたいあらわ
常寂光土現前し、無作三身の覺体顯れ、
われらぎようじやいつさいしゆじよう おな ほつしよう ど
我等行者一切衆生と、同じく法性の土
に居して自受法樂せん。此の法音を運して
ほうかい じゆうまん さんぼう くよう あまね しゆじよう
法界に充滿し、三宝に供養し、普く衆生
に施し、大乘一実の境界に入らしめ、
ぶつど ごんじよう しゆじよう りやく
仏土を嚴淨し衆生を利益せん。